# 保険金請求書兼同意書

別紙＜個人情報の取扱い＞＜同意書＞、下記＜注意事項＞を
確認のうえ太枠内をすべて記入・該当項目に〇をしてください

**エイチ・エス損害保険株式会社御中**

本書の内容が事実と相違ないことを確認し保険金を請求します。保険金請求にあたり、別紙＜個人情報取り扱いの同意書＞に同意します。
なお、本請求書・裏面請求明細書の写しも本書と同じ効力があるものと認めます。
また、保険金は下記保険金支払指図欄に指定する金融機関口座へお支払いください。振込をもって支払いがなされたものと認めます。

| 記入日(請求日) | 年　　月　　日 |
|---|---|

## 1. 被保険者(おケガ・ご病気をした方または事故にあわれた方)

●被保険者が未成年者の場合、親権者が保険金請求者となります。 ●保険金請求者が法人の場合は法人名にて記入・押印してください。
●被保険者＝保険金請求者である場合、「被保険者と同一」に〇をしてください。以降の本項目記入は不要です。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| フリガナ | | 印<br>同意書同意印兼用 | 証券番号 | |
| 被保険者 | | | 生年月日 | 年　月　日生(　　)歳 |
| 住所 | 〒　　－ | | 電話番号 | 日中の連絡先　－　－ |
| | | | E-mail | @ |
| 保険金請求者 | 被保険者と同一 | | 生年月日 | 年　月　日生(　　)歳 |
| 住所 | 〒　　－ | | 電話番号 | 日中の連絡先　－　－ |
| | | | E-mail | @ |

## 2. 保険金支払指図欄

●口座名義が記載されたキャッシュカードコピー・通帳コピーのいずれかを同封してください。
●外貨を日本円に換算してお支払いする場合、保険約款に基づきお支払い金額が確定した日の前営業日の交換比率を適用します。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 銀行　信用金庫<br>JA　信用組合 | | 本店<br>支店 | ゆうちょ銀行 | コード 9900 | 店番号(3桁) |
| 口座種類 | 店番号(3桁) | 口座番号(7桁) | 通帳記号(5桁) | 通帳番号(8桁)<br>右づめで記入してください | |
| 普通　当座 | | | | | |
| 口座名義(カタカナ)<br>左づめで記入してください | | | | | |

## 3. 他の保険契約等

●同一の損害または費用を補償するクレジットカード付帯保険・他の保険契約がありましたら記入してください。

①クレジットカード(お持ちのクレジットカード・保険料や旅行代金を決済したカード)
なし　あり →以下を記入してください

カード名:(　　) 番号:(　　-　　-　　-　　)
カード名:(　　) 番号:(　　-　　-　　-　　)
カード名:(　　) 番号:(　　-　　-　　-　　)
カード名:(　　) 番号:(　　-　　-　　-　　)
カード名:(　　) 番号:(　　-　　-　　-　　)

②他の保険契約
なし　あり →以下を記入してください

保険会社名
証券番号
担当者名
電話番号　－　－
保険金受取済みの場合、受取金額　円

**＜注意事項＞　裏面記入の前に必ずお読みください。各補償項目の注意事項は裏面を確認してください。**

●保険金請求に必要な次の資料は「原本」を提出してください。なお、「原本」の返却はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。必要に応じてコピーをお取りください。
◆保険事故の発生が確認できる事故証明書、医師の診断書や指示書など ◆費用の支出が確認できる領収書、明細書など
◆被害にあった物を所有していたことが確認できる領収書、保証書、購入記録など
◆被害にあった物の破損の事実が確認できる修理見積書など
●破損損害の場合、「全体の写真」と「破損箇所を写した写真」を提出してください。
●費用をクレジットカードなどで決済している場合、「日本円相当額が確認できる資料」(スクリーンショットなど画像)を提出してください。
●支出した費用について「払戻し」があった場合、「払戻し額が確認できる資料」(スクリーンショットなど画像)を提出してください。
●交通費の請求で自家用車利用、またはタクシー利用(配車サービス含む)で領収書がない場合、「区間・キロ数」を申告してください。費用(実費)を支払う補償内容で支払対象と確認した場合、ガソリン代相当額(1kmあたり15円)で換算します。なお、チップや迎車料金は支払対象外です。
●客室料が1室、交通費が1台あたりの料金で定められている場合や、食事代・通信費・旅行サービス費用が複数名の利用となった場合で、被保険者以外の方の費用が含まれている場合は、被保険者の方が負担すべき費用のみが支払対象です。
●保険事故の発生有無にかかわらず、負担することを予定していた費用は支払対象外です。

**ご契約内容により適用する補償は異なります。詳細は約款を確認してください。**

裏面も記入してください

# 保険金請求書兼同意書

別紙＜個人情報の取扱い＞＜同意書＞、下記＜注意事項＞を確認のうえ太枠内をすべて記入・該当項目に〇をしてください

**記入例**

①パスポートコピー（顔写真掲載ページ）　②日本出入国確認資料コピー（Eチケット控え・搭乗券の半券・旅行日程表・搭乗証明書・パスポートの日本出入国スタンプ押印ページなどいずれか一つ）を提出してください。

個人情報取り扱いの同意書＞に同意します。

れたものと認めます。

| 記入日（請求日） | XXXX 年 X 月 X 日 |
|---|---|

## 1. 被保険者（おケガ・ご病気をした方または事故にあわれた方）

●被保険者が未成年者の場合、親権者が保険金請求者となります。 ●保険金請求者が法人の場合は法人名にて記入・押印してください。
●被保険者＝保険金請求者である場合、「被保険者と同一」に〇をしてください。以降の本項目記入は不要です。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| フリガナ | エイチ　ウミコ | 永地 同意書同意印兼用 | 証券番号 | SXXXXXXXXX |
| 被保険者 | 永地　海子 | | 生年月日 | XXXX 年 X 月 X 日生（ XX ）歳 |
| 住所 | 〒104 － 0053<br>東京都中央区晴海〇－〇－〇　〇△マンション〇〇〇号 | | 電話番号 | 日中の連絡先 XXX － XXXX － XXXX |
| | | | E-mail | XXXXXX @ XXXX.com |
| 保険金請求者 | 被保険者と同一 | | 生年月日 | 年　月　日生（　）歳 |
| 住所 | 〒　－ | | 電話番号 | 日中の連絡先 －　－ |
| | | | E-mail | @ |

ゆうちょ銀行の場合はこちらへ記入してください。
口座名義も忘れずに記入してください。

## 2. 保険金支払指図欄

●口座名義が記載されたキャッシュカードコピー・通帳コピーのいずれかを同封してください。
●外貨を日本円に換算してお支払いする場合、保険約款に基づきお支払い金額が確定した日の前営業日の交換比率を適用します。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| □□□ | 銀行 | 信用金庫 | JA | 信用組合 | はるみ | 本店 | 支店 | ゆうちょ銀行 | コード 9900 | 店番号（3桁） | | | | | | | | | | | | | | |
| 口座種類 | | 店番号（3桁） | | | 口座番号（7桁） | | | | | | | | 通帳記号（5桁） | | | | | 通帳番号（8桁）右づめで記入してください | | | | | | |
| 普通 | 当座 | △ | △ | △ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | | | | | | | | | | | | | |
| 口座名義（カタカナ）左づめで記入してください | | エ | イ | チ | | ウ | ミ | コ | | | | | | | | | | | | | | | | |

## 3. 他の保険契約等

●同一の損害または費用を補償するクレジットカード付帯保険・他の保険契約がありましたら記入してください。

①クレジットカード（お持ちのクレジットカード・保険料や旅行代金を決済したカード）
なし　あり →以下を記入してください

カード名：（ 〇〇カード ）番号：（ 1234 - 5678 - 9123 - 4567 ）
カード名：（　　）番号：（　　- 　　- 　　- 　　）
カード名：（　　）番号：（　　- 　　- 　　- 　　）
カード名：（　　）番号：（　　- 　　- 　　- 　　）
カード名：（　　）番号：（　　）

該当がある場合、記入してください。

②他の保険契約
なし　あり →以下を記入してください

| | |
|---|---|
| 保険会社名 | 〇〇保険会社 |
| 証券番号 | XXXXXXXXXXX |
| 担当者名 | 〇〇 |
| 電話番号 | XXX － XXXX － XXXX |
| 保険金受取済みの場合、受取金額 | 〇〇〇〇 円 |

該当がある場合、記入してください。

＜注意事項＞　裏面記入の前に必ずお読みください。各補償項目の注意事項は裏面を確認してください。

●保険金請求に必要な次の資料は「原本」を提出してください。なお、「原本」の返却はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。必要に応じてコピーをお取りください。
◆保険事故の発生が確認できる事故証明書、医師の診断書や指示書など ◆費用の支出が確認できる領収書、明細書など
◆被害にあった物を所有していたことが確認できる領収書、保証書、購入記録など
◆被害にあった物の破損の事実が確認できる修理見積書など
●破損損害の場合、「全体の写真」と「破損箇所を写した写真」を提出してください。
●費用をクレジットカードなどで決済している場合、「日本円相当額が確認できる資料」（スクリーンショットなど画像）を提出してください。
●支出した費用について「払戻し」があった場合、「払戻し額が確認できる資料」（スクリーンショットなど画像）を提出してください。
●交通費の請求で自家用車利用、またはタクシー利用（配車サービス含む）で領収書がない場合、「区間・キロ数」を申告してください。費用（実費）を支払う補償内容で支払対象と確認した場合、ガソリン代相当額（1kmあたり15円）で換算します。なお、チップや迎車料金は支払対象外です。
●客室料が1室、交通費が1台あたりの料金で定められている場合や、食事代・通信費・旅行サービス費用が複数名の利用となった場合で、被保険者以外の方の費用が含まれている場合は、被保険者の方が負担すべき費用のみが支払対象です。
●保険事故の発生有無にかかわらず、負担することを予定していた費用は支払対象外です。

ご契約内容により適用する補償は異なります。詳細は約款を確認してください。

裏面も記入してください

# 治療費用請求明細書

治療／救援者／治療・救援／応急／歯科／緊急

＊ご契約内容により適用する補償は異なります。詳細は約款を確認してください。＊

## 4. ケガ・病気の発生状況

| | | | |
|---|---|---|---|
| 受傷日および発病日 | 年　月　日<br>午前　午後　：　頃（現地時間） | 事故発生国・場所 | |
| ケガ・病気に至った経緯を説明してください。 | | | |
| | | | |
| | | | |
| 旅行開始前に今回のケガ・病気の治療を受けたことがありますか？ | いいえ　はい　→はいの場合：治療時期　年　月　日頃<br>治ゆ　治療継続中　中止 | | |
| 今回のケガ・病気の治療は終了していますか？ | はい　いいえ　→いいえの場合：終了時期　年　月　日頃 | | |
| 現地で「キャッシュレス・メディカルサービス」(※)を利用しましたか？<br>(※)本サービスは日本国内ではご利用できません。 | いいえ　はい　→はいの場合：以下の【委任状】欄へ記入してください。治療費用は当社から現地医療機関へ直接支払います。<br>【 委任状 】<br>私は、私を治療した医療機関・医師、その他(　　)を代理人と定め、当該事故にかかる保険金の請求および受領に関する一切の権限を委任します。<br>署名日：　年　月　日　被保険者名： | | |

## 5. 治療費用

●書ききれない場合は別紙5－1. に記入してください。●通院交通費等で、自家用車の場合、区間、距離(km)を記入してください(金額の記載は不要です)。タクシーの場合、レシート・領収書を提出してください。●通院交通費等で、電車・バスを同一区間で繰り返し利用した場合、入退院・通院日、往復交通費の合計、何日分かをまとめて記入してください。●診断書代は「当社へ治療費用請求をするための診断書」が支払対象です。

| 費用項目(該当ない場合は空欄へ記入) | 費用詳細・区間・手段 | 利用日 | 通貨 | 金額・キロ数 |
|---|---|---|---|---|
| 診療費・検査費　処方薬費　診断書代<br>入退院・通院交通費 | 片道　往復 | 年　月　日 | | (　　)km |
| 診療費・検査費　処方薬費　診断書代<br>入退院・通院交通費 | 片道　往復 | 年　月　日 | | (　　)km |
| 診療費・検査費　処方薬費　診断書代<br>入退院・通院交通費 | 片道　往復 | 年　月　日 | | (　　)km |
| 診療費・検査費　処方薬費　診断書代<br>入退院・通院交通費 | 片道　往復 | 年　月　日 | | (　　)km |
| 診療費・検査費　処方薬費　診断書代<br>入退院・通院交通費 | 片道　往復 | 年　月　日 | | (　　)km |
| 診療費・検査費　処方薬費　診断書代<br>入退院・通院交通費 | 片道　往復 | 年　月　日 | | (　　)km |
| 診療費・検査費　処方薬費　診断書代<br>入退院・通院交通費 | 片道　往復 | 年　月　日 | | (　　)km |

## 6. 治療費用以外：負担した費用

●書ききれない場合は別紙6－1. に記入してください。
●「国際電話料等通信費」「入院に必要な身の回り品購入費」は入院した場合に支払対象です。●食事代・チップは支払対象外です。
●今回のケガ・病気の発生に関係なく、負担することを予定していた費用は支払対象外です。

| 費用項目(該当ない場合は空欄へ記入) | 費用詳細・区間・手段 | 利用日 | 通貨 | 金額・キロ数 |
|---|---|---|---|---|
| 交通費　客室料　通信費<br>身の回り品購入費 | 払戻し　あり　なし | 年　月　日 | | (　　)km |
| 交通費　客室料　通信費<br>身の回り品購入費 | 払戻し　あり　なし | 年　月　日 | | (　　)km |
| 交通費　客室料　通信費<br>身の回り品購入費 | 払戻し　あり　なし | 年　月　日 | | (　　)km |
| 交通費　客室料　通信費<br>身の回り品購入費 | 払戻し　あり　なし | 年　月　日 | | (　　)km |
| 交通費　客室料　通信費<br>身の回り品購入費 | 払戻し　あり　なし | 年　月　日 | | (　　)km |

# 治療費用請求明細書

**記入例**

治療／救援者／治療・救援／応急／歯科／緊急
＊ご契約内容により適用する補償は異なります。詳細は約款を確認してください。＊

## 4. ケガ・病気の発生状況

| | | | |
|---|---|---|---|
| 受傷日ならびに発病日 | XXXX 年 X 月 X 日 午前 午後 14 ：00 頃（現地時間） | 事故発生国・場所 | ○○○・△△△市内 |
| ケガ・病気に至った経緯を説明してください。 | △△△市内を買い物中、XXX通り交差点で段差に気が付かず転倒する。左足首をひねったため | | |
| サポートセンターで紹介された病院へタクシーで行き治療を受け、帰りに診断書を受け取った。足首の腫れがひどいため、 | | | |
| 旅行会社へ相談し、予約していたウォーキングツアーを取りやめた。当日不参加のためツアー代金は返金されなかった。 | | | |
| 旅行開始前に今回のケガ・病気の治療を受けたことがありますか？ | いいえ　はい →はいの場合：治療時期　治ゆ　治療継続中 | 状況について詳しく説明してください。 | |
| 今回のケガ・病気の治療は終了していますか？ | はい　いいえ →いいえの場合：終了時期　年　月　日頃 | | |
| 現地で「キャッシュレス・メディカルサービス」(※)を利用しましたか？<br>(※)本サービスは日本国内ではご利用できません。 | いいえ　はい →はいの場合：以下の【委任状】欄へ記入してください。治療費用は当社から現地医療機関へ直接支払います。 | | |

**【 委任状 】**

私は、私を治療した医療機関・医師、その他（　　）を代理人と定め、当該事故にかかる保険金の請求ならびに受領に関する一切の権限を委任します。
署名日：XXXX 年 X 月 X 日　被保険者名：　永地　海子

## 5. 治療費用

●書ききれない場合は別紙5－1. に記入してください。●通院交通費等で、自家用車の場合、区間、距離(km)を記入してください(金額の記載は不要です)。タクシーの場合、レシート・領収書を提出してください。●通院交通費等で、電車・バスを同一区間で繰り返し利用した場合、入退院・通院日、往復交通費の合計、何日分かをまとめて記入してください。●診断書代は「当社へ治療費用請求をするための診断書」が支払対象です。

費用の詳細を記入してください。

| 費用項目(該当ない場合は空欄へ記入) | 費用詳細・区間・手段 | 利用日 | 通貨 | 金額・キロ数 |
|---|---|---|---|---|
| 診療費・検査費　処方薬費　診断書代　入退院・通院交通費 | □□ドラッグストア、△△△<br>片道　往復 | XXXX年X月X日 | 米ドル | 22.00<br>(　　)km |
| 診療費・検査費　処方薬費　診断書代　入退院・通院交通費 | △△ホテル→XX hospital<br>片道　往復　タクシー | XXXX年X月X日 | 米ドル | 40.00<br>(　　)km |
| 診療費・検査費　処方薬費　診断書代　入退院・通院交通費 | XX hospital→△△ホテル<br>片道　往復　タクシー | XXXX年X月X日 | | レシートなし<br>(　5.0　)km |
| 診療費・検査費　処方薬費　診断書代　入退院・通院交通費 | ○○クリニック、東京<br>片道　往復 | XXXX年X月X日 | 日本円 | 2,580<br>(　　)km |
| 診療費・検査費　処方薬費　診断書代　入退院・通院交通費 | ○○調剤薬局、東京<br>片道　往復 | XXXX年X月X日 | 日本円 | 480<br>(　　)km |
| 診療費・検査費　処方薬費　診断書代　入退院・通院交通費 | ○○クリニック、東京<br>片道　往復 | XXXX年X月X日 | 日本円 | 1,200<br>(　　)km |
| 診療費・検査費　処方薬費　診断書代　入退院・通院交通費 | 自宅⇔○○クリニック<br>片道　往復　バス | XXXX年X月X日<br>XXXX年X月X日<br>2日分 | 日本円 | 片道220円×2回×2＝880<br>(　　)km |

自家用車やタクシーでレシートがない場合、キロ数を記入してください。金額の記載は不要です。

通院交通費等で、電車・バスを同一区間で繰り返し利用した場合、上記のように記入してください。

## 6. 治療費用以外：負担した費用

●書ききれない場合は別紙6－1. に記入してください。
●「国際電話料等通信費」「入院に必要な身の回り品購入費」は入院した場合に支払対象です。●食事代・チップは支払対象外です。
●今回のけが・病気の発生に関係なく、負担することを予定していた費用は支払対象外です。

| 費用項目(該当ない場合は空欄へ記入) | 費用詳細・区間・手段 | 利用日 | 通貨 | 金額・キロ数 |
|---|---|---|---|---|
| 交通費　客室料　通信費　身の回り品購入費　オプショナルツアー | ウォーキングツアー不参加(診断書あり)<br>払戻し　あり　なし | XXXX年X月X日 | 米ドル | 30.00<br>(　　)km |
| 交通費　客室料　通信費　身の回り品購入費 | | | | |
| 交通費　客室料　通信費　身の回り品購入費 | 払戻し　あり　なし | 年　月　日 | | (　　)km |

費用の詳細を記入してください。ご契約内容によりますが、お支払の対象となる可能性があります。

# 携行品請求明細書

| 携行品／生活用動産／通貨盗難／緊急 |
|---|
| ＊ご契約内容により適用する補償は異なります。詳細は約款を確認してください。＊ |

## 4. 事故の状況 ●盗難による損害の場合は、警察署への盗難届出が必須です。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事故発生日 | 年　月　日<br>午前　午後　：　頃（現地時間） | 事故発生国・場所 | |
| 事故発生状況について詳しく説明してください | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

| | | |
|---|---|---|
| **現地警察への盗難届出**<br>あり　なし | | 現地警察届出なしとなった理由・経緯は以下のとおりです。 |
| ●現地警察が発行した盗難証明書の原本を提出してください。（電子申請の場合、現地警察が受付したことがわかる資料）。 | ●届出なしの理由・経緯と日本の警察へ届出した内容について記入してください。 | 日本の警察へ届出した内容は以下のとおりです。<br>届出日　届出警察署　届出警察署連絡先<br>年　月　日　警察署　－　－<br>届出警察署受付番号　受付内容（窃盗・紛失・遺失物など） |

## 5. 携行品損害明細・修理サービス意向確認（通貨盗難→6. 旅券・運転免許証・乗車券等の損害・その他負担した費用→7.）

●書ききれない場合は別紙5－1. に記入してください。●購入金額は実際の購入額を記入してください。●破損の場合で、修理済のときは修理代を記入してください。●支払対象は、被保険者が所有する身の回り品・今回のご旅行のために旅行開始前に他人から無償で借りた身の回り品に限られます。●会社所有や貸与されたものは支払対象外です。 ●その他支払対象・支払対象外となる身の回り品の詳細は約款を確認してください。

| | 品名 | メーカー・型番・ブランド | 購入先 | 購入金額（税込） | 購入年月日 | 修理代（税込） | 領収書・明細書・見積書など |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | | | | | | | あり　なし |
| 2 | | | | | | | あり　なし |
| 3 | | | | | | | あり　なし |
| 4 | | | | | | | あり　なし |
| 5 | | | | | | | あり　なし |
| 6 | | | | | | | あり　なし |
| 7 | | | | | | | あり　なし |
| 8 | | | | | | | あり　なし |

【スーツケース・カメラ破損の場合】破損の場合、下記2点へ同意のうえ修理サービス（＊）を希望しますか？　はい　いいえ
①弊社または修理会社から連絡をさせていただくこと　②修理する場合、修理代金を弊社から直接修理会社へ支払うこと
（＊）本サービスの提供は日本国内に限ります。海外滞在中は本サービスは利用できません。

## 6. 通貨盗難損害明細 ●ご契約に「通貨盗難補償特約」が付帯されている場合に限ります。

●「たびとも」、「WEBセット保険」や「FIT海外旅行保険」で保険期間32日以上の契約には付帯されません。

| 持参額 | | 旅行中両替額・引出額 | | 旅行中使用額 | 事故発生前の所有額（ホテル等保管額含む） | 盗難された額 | 金種等（例：1万円札○枚） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 日本円 | 円 | 円→外貨 | 円 → | | 円 | 円 | 枚 |
| 外貨 | | ATM等引出額 | | | | | 枚 |

| | |
|---|---|
| 盗難後、通貨は調達しましたか　いいえ　はい | はいの場合、どのような方法で、いくら調達を行ったか記入してください。 |

## 7. 旅券（パスポート）・運転免許証・乗車券等の損害明細、その他負担した費用

●書ききれない場合は別紙7－1. へ記入してください。●旅券再取得または渡航書取得の交通費は、事故発生地と最寄りの在外公館の往復が支払対象です。●帰国後の旅券再取得費は支払対象外です。●運転免許証は、再取得手数料と再取得のために新たに撮影した写真代が支払対象です。●乗車券等はもともと購入していたこと・事故の発生後に再購入したことの両方が確認できる資料を提出してください。

| 費用内訳（該当ない場合は空欄へ記入） | 詳細（経路・宿泊地など） | 日付または期間 | 通貨 | 金額 | 領収書の有無 |
|---|---|---|---|---|---|
| （再）取得費用　交通費　客室料　写真代 | | | | | あり　なし |
| （再）取得費用　交通費　客室料　写真代 | | | | | あり　なし |
| （再）取得費用　交通費　客室料　写真代 | | | | | あり　なし |
| （再）取得費用　交通費　客室料　写真代 | | | | | あり　なし |

# 携行品請求明細書

**記入例**

携行品／生活用動産／通貨盗難／緊急
＊ご契約内容により適用する補償は異なります。詳細は約款を確認してください。＊

## 4. 事故の状況 ●盗難による損害の場合は、警察署への盗難届出が必須です。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事故発生日 | XXXX 年 X 月 X 日<br>午前 午後 9 ：30 頃（現地時間） | 事故発生国・場所 | XXXX、XXX駅から<br>XXX駅の間 |
| 事故発生状況について詳しく説明してください | XXX駅からXXXへ行くため、地下鉄で移動した。朝の通勤時間帯のため車内は混雑していた。XXX駅のひとつ手前の駅で乗客から押された時に肩からかけていたリュックを強く引っ張られた。地下鉄を降りようとしたときにリュックから財布とカードケースが無くなっていることに気が付き、現地警察へ盗難届を出した。 | | |

事故発生状況を詳しく説明してください。

盗難による損害の場合、警察署への盗難届出が必須です。記載の指示に従い、記入してください。

**現地警察への盗難届出**

あり　なし

●現地警察が発行した盗難証明書の原本を提出してください。（電子申請の場合、現地警察が受付したことがわかる資料）。

●届出なしの理由・経緯と日本の警察へ届出した内容について記入してください。

現地警察届出なしとなった経緯・理由は以下のとおりです。

日本の警察へ届出した内容は以下のとおりです。

| 届出日 | 届出警察署 | 届出警察署連絡先 |
|---|---|---|
| 年　月　日 | 警察署 | －　－ |

届出警察署受付番号　　受付内容（窃盗・紛失・遺失物など）

## 5. 携行品損害明細・修理サービス意向確認（通貨盗難→6. 旅券・運転免許証・乗車券等の損害・その他負担した費用→

●書ききれない場合は別紙5－1. に記入してください。●購入金額は実際の購入額を記入してください。●破損の場合で、修理済のと
修理代を記入してください。●支払対象は、被保険者が所有する身の回り品、今回のご旅行のために旅行開始前に他人から無償で借りた
身の回り品に限られます。●会社 は
約款を確認してください。

お分かりになる範囲で記入してください。領収書・保証書等もお持ちの場合、提出してください。

| | 品名 | メーカー・型番・ブランド | 購入先 | 購入金額（税込） | 購入年月日 | 修理代（税込） | 領収書・明細書・見積書など |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 財布（二つ折り） | △△△<br>型番：XX-1234 | ○○ネットストア | 35,000円 | XXXX年X月X日 | | あり なし |
| 2 | カードケース | △△△<br>型番：XX-5678 | ○○店 | 10,000円 | XXXX年X月X日 | | あり なし |
| 3 | | | | | | | あり なし |
| 4 | スーツケース<br>車輪一箇所破損 | 色：ブルー △△△<br>型番：12345 | ○○トラベルショップ | 25, 000円 | XXXX年X月X日 | 8,800円 | あり なし |
| 5 | | | | | | | あり なし |
| 6 | | | | | | | あり なし |
| 7 | | | | | | | あり なし |
| 8 | | | | | | | あり なし |

スーツケース破損で修理代を立て替えている場合、記入してください。

「スーツケース修理サービス利用」希望の場合、被害品の申告（本欄の「品名：4番」を参照）と共に、該当箇所へ

【スーツケース・カメラ破損の場合】破損の場合、下記2点へ同意のうえ修理サービス（＊）を希望しますか？　はい　いいえ
①弊社または修理会社から連絡をさせていただくこと　②修理する場合、修理代金を弊社から直接修理会社へ支払うこと
（＊）本サービスの提供は日本国内に限ります。海外滞在中は本サービスは利用できません。

## 6. 通貨盗難損害明細 ●ご契約に「通貨盗難補償特約」が付帯されている場合に限り

被害内容について詳細を記入してください。

●「たびとも」、「WEBセット保険」や「FIT海外旅行保険」で保険期間32日以上の契約には付帯されません。

| 持参額 | | 旅行中両替額・引出額 | | 旅行中使用額 | 事故発生前の所有額（ホテル等保管額含む） | 盗難された額 | 金種等（例：1万円札○枚） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 日本円 | 20, 000 円 | 円→外貨 | 10,000円→EUR62.00 | EUR300.00 | 10,000 円 | 0 円 | 0 枚 |
| 外貨 | EUR500.00 | ATM等引出額 | なし | 観光、食事で使用 | EUR262.00 | EUR262.00 | EUR100--2、EUR50--1、EUR10--1、コイン--2 枚 |
| 盗難後、通貨は調達しましたか　いいえ　はい | | はいの場合、どのような方法でいくら調達を行ったか記入してください。 | 友人からEUR200.00借りた。 | | | | |

## 7. 旅券（パスポート）・運転免許証・乗車券等の損害明細、その他負担した費用

●書ききれない場合は別紙7－1. へ記入してください。●旅券再取得または渡航書取得の交通費は、事故発生地と最寄りの在外公館の往復が支払対象です。●帰国後の旅券再取得費は支払対象外です。●運転免許証は、再取得手数料と再取得のために新たに撮影した写真代が支払対象です。●乗車券等はもともと購入していたこと・事故の発生後に再購入したことの両方が確認できる資料を提出してください。

| 費用内訳（該当ない場合は空欄へ記入） | 詳細（経路・宿泊地など） | 日付または期間 | 通貨 | 金額 | 領収書の有無 |
|---|---|---|---|---|---|
| （再）取得費用　交通費　客室料　写真代　帰国のための渡航書取得 | 在○○日本国大使館 | XXXX年X月X日 | XXX | 18.00 | あり なし |
| （再）取得費用　交通費　客室料　写真代 | ○○ホテル⇔在○○日本国大使館<br>タクシーで往復移動 | XXXX年X月X日 | XXX | 12.00 | あり なし |
| （再）取得費用　交通費　客室料　写真代 | | | | | あり なし |
| （再）取得費用　交通費　客室料　写真代 | | | | | あり なし |

費用の詳細を記入してください。

# 航空機遅延・手荷物遅延・緊急費用請求明細書

航空機遅延・手荷物遅延（一時金・費用）／緊急

＊ご契約内容により適用する補償は異なります。詳細は約款を確認してください。＊

## 5. 航空機の遅延・欠航等 【航空機遅延・旅行事故緊急費用】●航空会社発行の遅延・欠航証明書を必ず提出してください。

●航空機搭乗予定日時より前に負担した食事代は支払対象外です。●交通費で、駐車場代は支払対象外です。●客室料が1室、交通費が1台あたりの料金で定められている場合や、食事代・通信費・旅行サービス費用が複数名の利用となった場合で、被保険者以外の方の費用が含まれている場合は、被保険者の方が負担すべき費用のみが支払対象です。（＊）現地で参加予定であった有料のオプショナルツアーで、今回の遅延等事故によりこれらのツアーへ参加できず、払戻しを受けられない費用やこれから支払うことを必要とする費用などが該当します。

| 事故種類（該当に〇） | 搭乗予定の出発便・乗継便 | 実際に搭乗した出発便・乗継便 | 新規に負担した費用・支払済で払戻しを受けられない費用 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 詳細（日付・費用負担地など） | 人数 | 金額 | 領収書・明細書 |
| 出発遅延<br>欠航<br>運休<br>搭乗不能 | 出発予定空港 | 出発空港 | 客室料 | | 名 | | あり なし |
| | | | | | 名 | | あり なし |
| | 出発予定便名 | 出発便名 | | | 名 | | あり なし |
| | 出発予定日時<br>月 日 時 分 | 出発日時<br>月 日 時 分 | 交通費 | （ ）km | 名 | | あり なし |
| | | | | （ ）km | 名 | | あり なし |
| | | | | （ ）km | 名 | | あり なし |
| 乗継遅延 | 乗継予定空港 | 乗継空港 | 食事代 | | 名 | | あり なし |
| | | | | | 名 | | あり なし |
| | 到着予定日時<br>月 日 時 分 | 到着日時<br>月 日 時 分 | | | 名 | | あり なし |
| | 到着予定便名 | 乗継便名 | 通信費 | | 名 | | あり なし |
| | | | | | 名 | | あり なし |
| | | | | | 名 | | あり なし |
| | 出発予定日時<br>月 日 時 分 | 出発日時<br>月 日 時 分 | 旅行サービス費用（＊） | 払戻し あり なし | 名 | | あり なし |
| 着陸地変更（ダイバート） | 事故の状況（出発予定日時・実際の出発日時を含めて記入してください） | | | 払戻し あり なし | 名 | | あり なし |
| | | | | 払戻し あり なし | 名 | | あり なし |
| 領収書等原本をお持ちの方について | 複数名の利用で、レシート・領収書・明細書が1枚のみ発行された場合は、原本をお持ちの方について記入してください。 | | | | | | |

## 6. 航空機へ寄託した手荷物の遅延 【航空機寄託手荷物遅延・旅行事故緊急費用】

●航空会社発行の手荷物遅延事故証明書を必ず提出してください。●目的地に到着後96時間以内に負担した身の回り品等購入費用が支払対象です。ただし、96時間以内であっても手荷物を受取した日時以降に購入した費用は支払対象外です。●旅行事故緊急費用補償が付帯された契約の場合、責任期間終了（自宅帰着）以降に購入した費用は支払対象外です。●費用は項目ごとに領収書の枚数と合計金額を記入してください。
●複数名の利用で、レシート・領収書・明細書が1枚のみ発行された場合は、原本をお持ちの方について記入してください。

| 到着便到着日時 | 実際に手荷物を受取した日時 | 手荷物が届くまでの間に負担した費用・レンタルした費用 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 費用項目（該当に〇） | 費用負担日時・期間 | 領収書枚数 | 合計金額 | 領収書と領収書等原本をお持ちの方について |
| 月 日 時 分 | 月 日 時 分 | 衣類 生活必需品 | 月 日<br>時 分 | 枚 | | あり なし |
| | | 身の回り品 | 月 日<br>時 分 | | | |
| 受取した手荷物に破損・盗難はありましたか<br>ありの場合、詳細を記入してください<br>なし あり （ ） | | 衣類 生活必需品 | 月 日<br>時 分 | 枚 | | あり なし |
| | | 身の回り品 | 月 日<br>時 分 | | | |
| 航空会社等から支払いはありましたか<br>ありの場合、受取額を記入してください<br>なし あり （ ） | | 衣類 生活必需品 | 月 日<br>時 分 | 枚 | | あり なし |
| | | 身の回り品 | 月 日<br>時 分 | | | |

## 7. その他事故（5. 6. 以外）で負担を余儀なくされた費用 【旅行事故緊急費用】

●公的機関、交通機関、宿泊機関、医療機関または旅行会社が発行した事故証明書を必ず提出してください。
●責任期間中（保険期間中、かつ旅行行程中）に負担を余儀なくされた費用が支払対象です。●客室料が1室、交通費が1台あたりの料金で定められている場合や、食事代・通信費・旅行サービス費用が複数名の利用となった場合で、被保険者以外の方の費用が含まれている場合は、被保険者の方が負担すべき費用のみが支払対象です。
●複数名の利用で、レシート・領収書・明細書が1枚のみ発行された場合は、原本をお持ちの方について記入してください。

| 事故発生日（現地時間） | 年 月 日<br>午前 午後 ： 頃 | 新規で負担を余儀なくされた費用・支払済で払戻しを受けられない費用 | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 費用項目（該当に〇、該当ない場合は空欄へ記入） | 費用負担日時 | 金額 | 領収書と領収書等原本をお持ちの方について |
| 事故発生国・場所 | | 交通費 客室料 交通費 | 月 日 | | あり なし |
| 事故の状況 | | 渡航手続費 | 時 分 | | |
| | | 交通費 客室料 交通費 | 月 日 | | あり なし |
| | | 渡航手続費 | 時 分 | | |
| | | 交通費 客室料 交通費 | 月 日 | | あり なし |
| | | 渡航手続費 | 時 分 | | |

# 航空機遅延・手荷物遅延・緊急費用請求明細書

**記入例**

航空機遅延・手荷物遅延（一時金・費用）／緊急
＊ご契約内容により適用する補償は異なります。詳細は約款を確認してください。＊

## 5. 航空機の遅延・欠航等【航空機遅延・旅行事故緊急費用】●航空会社発行の遅延・欠航証明書を必ず提出してください。

●航空機搭乗予定日時より前に負担した食事代は支払対象外です。●交通費で、駐車場代は支払対象外です。●客室料が1室、交通費が1台あたりの料金で定められている場合や、食事代・通信費・旅行サービス費用が複数名の利用となった場合で、被保険者以外の方の費用が含まれている場合は、被保険者の方が負担すべき費用のみが支払対象です。（＊）現地で参加予定であった有料のオプショナルツアーで、今回の遅延等事故によりこれらのツアーへ参加できず、払戻しを受けられない費用やこれから支払うことを必要とする費用などが該当します。

| 事故種類（該当に〇） | 搭乗予定の出発便・乗継便 | 実際に搭乗した出発便・乗継便 | 新規に負担した費用・支払済で払戻しを受けられない費用 詳細（日付・費用負担地など） | | 人数 | 金額 | 領収書・明細書 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 出発遅延 | 出発予定空港 〇〇空港 | 出発空港 〇〇空港 | 客室料 | 〇〇エアポートホテル | 2 名 | 20,000円 | あり なし |
| 欠航 | | | | | 名 | | あり なし |
| | | | | | 名 | | あり なし |
| 運休 | 出発予定便名 □□空港 | 出発便名 □□空港 | 交通費 | 〇〇空港⇔〇〇エアポートホテルの往復 | 2 名 | 2,400円 | あり なし |
| 搭乗不能 | 出発予定日時 X 月X 日 XX時XX分 | 出発日時 X 月X 日 XX時XX分 | | （ ）km | 名 | | あり なし |
| | | | | （ ）km | 名 | | あり なし |
| 乗継 | 乗継予定空港 | 乗継空港 | 食事代 | 夕食 〇〇空港内フードコート | 2 名 | 5,000円 | あり なし |
| | | | | | 名 | | あり なし |
| | 出発予定日時 月 日 時 分 | 出発日時 月 日 時 分 | 旅行サービス費 | □□市内観光ツアー 払戻し あり なし | 2 名 | 175.00 米ドル | あり なし |
| 着陸地変更（ダイバート） | 事故の状況（出発予定日時・実際の出発日時を含めて記入してください） | | | | 名 | | あり なし |
| | | | | | 名 | | あり なし |
| 領収書等原本をお持ちの方について | 複数名の利用で、レシート・領収書・明細書が1枚のみ発行された場合は、原本をお持ちの方について記入してください。<br>領収書の原本や□□市内観光ツアーの予約明細書は、同行者の△△さんが持っています。（他の保険会社へ提出済） | | | | | | |

今回の事故発生に伴い新規に負担した費用や、費用などを支払済で払い戻しが受けられなかった費用について記入してください。

複数名で利用の場合、金額・払戻しを受けられなかった額は「合計の金額」を記入してください。（以下同様です）

領収書等原本をお持ちの方について記入してください。原本を提出する場合、「原本を提出」と記入してください。（以下同様です）

## 6. 航空機へ寄託した手荷物の遅延 【航空機寄託手荷物遅延・旅行事故緊急費用】

●航空会社発行の手荷物遅延事故証明書を必ず提出してください。●目的地に到着後96時間以内に負担した身の回り品等購入費用が支払対象です。ただし、96時間以内であっても手荷物を受取した日時以降に購入した費用は支払対象外です。●旅行事故緊急費用補償が付帯された契約の場合、責任期間終了（自宅帰着）以降に購入した費用は支払対象外です。●費用は項目ごとに領収書の枚数と合計金額を記入してください。
●複数名の利用で、レシート・領収書・明細書が1枚のみ発行された場合は、原本をお持ちの方について記入してください。

| 到着便到着日時 | 実際に手荷物を受取した日時 | 手荷物が届くまでの間に負担した費用・レンタルした費用 項目（該当に〇） | 費用負担日時・期間 | 領収書枚数 | 合計金額 | 領収書と領収書等原本をお持ちの方について |
|---|---|---|---|---|---|---|
| X 月X 日 XX時XX分 | X 月X 日 XX時XX分 | 衣類 生活必需品 身の回り品 | X 月 X 日 XX 時 XX分 | 2 枚 | 120.00 ユーロ | あり なし |
| | | | 月 日 時 分 | | | 原本を提出 |
| 受取した手荷物に破損・盗難はありましたか<br>ありの場合、詳細を記入してください<br>なし あり （ ） | | 衣類 生活必需品 身の回り品 | X 月 X 日 XX 時 XX分 | 3 枚 | 14.00 ユーロ | あり なし |
| | | | X 月 X 日 XX 時 XX分 | | | 原本を提出 |
| 航空会社等から支払いはありましたか<br>ありの場合、受取額を記入してください<br>なし あり （ ） | | 衣類 生活必需品 身の回り品 | 月 日 時 | | | |
| | | | 月 日 時 | | | |

領収書枚数・領収書の合計金額を記入してください。

## 7. その他事故（5.6.以外）で負担を余儀なくされた費用 【旅行事故緊急費用】

●公的機関、交通機関、宿泊機関、医療機関または旅行会社が発行した事故証明書を必ず提出してください。
●責任期間中（保険期間中、かつ旅行行程中）に負担を余儀なくされた費用が支払対象です。●客室料が1室、交通費が1台あたりの料金で定められている場合や、食事代・通信費・旅行サービス費用が複数名の利用となった場合で、被保険者以外の方の費用が含まれている場合は、被保険者の方が負担すべき費用のみが支払対象です。
●複数名の利用で、レシート・領収書・明細書が1枚のみ発行された場合は、原本をお持ちの方について記入してください。

| 事故発生日（現地時間） | XXXX 年 X 月 X 日 午前 午後 XX ：XX 頃 | 新規で負担を余儀なくされた費用・支払済で払戻しを受けられない費用 費用項目（該当ない場合は空欄へ記入） | 費用負担日時 | 金額 | 領収書と領収書等原本をお持ちの方について |
|---|---|---|---|---|---|
| 事故発生国・場所 | XXXX、XXXX駅 | 交通費 客室料 交通費 | X 月 X 日 | 80.00 ユーロ | あり なし |
| 事故の状況 | XXXX駅～XXXX駅の特急 | 渡航手続費 新規で手配したバス代 | XX 時 XX 分 | | 領収書原本・列車予約明細書を提出 |
| 列車を予約していたがストライキで運休となった。列車代金（1名 EUR50.00）の払戻しはなかった。翌日も運休が確定していたため、バスを手配して移動した。 | | 交通費 客室料 交通費 渡航手続費 | 月 日 | | あり なし |
| | | 交通費 客室料 交通費 渡航手続費 | 月 日 時 分 | | あり なし |

費用の詳細について記入してください。

# 請求明細書

| 賠償責任／旅行変更／クルーズ取消／緊急一時帰国／その他 |
|---|
| ＊ご契約内容により適用する補償は異なります。詳細は約款を確認してください。＊ |

## 4. ご請求の補償 ●その他の場合、具体的な補償名を記入してください。

賠償責任　旅行変更費用　クルーズ取消費用　緊急一時帰国費用　その他（　　）

- 賠償責任 → 5.と6.を記入してください。
- 旅行変更費用／クルーズ取消費用／緊急一時帰国費用 → 5. 7. 8.を記入してください。
- その他 → 5.と8.を記入してください。

## 5. 事故の状況

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事故発生日時 | 年　月　日　現地時間<br>午前　午後　：　頃　日本時間 | 事故発生国・発生場所 | |
| 事故の状況について、発生した原因を含めて説明してください | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

## 6. 賠償責任（レンタル品など他人のものに損害をあたえた場合、他人にケガをさせた場合）

●旅行行程中に生じた偶然な事故により法律上の損害賠償責任を負担することによって生じた費用が支払対象です。●支払済の場合、支払の事実が確認できる資料を提出してください。●レンタル品の破損・盗難・紛失はレンタルした事実が確認できる資料と、写真（破損の場合）、賠償金を支払ったことが確認できる資料を提出してください。●他人にケガをさせた場合、治療をした事実が確認できる資料（診断書・治療費用領収書のコピーなど）の提出が必要です。●事故の状況に応じて解決内容が確認できる資料（免責証書・念書など）を別途作成・提出していただきます。同封書類を確認してください。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| フリガナ | | 財物の種類<br>損害の程度<br>または<br>ケガの程度 | | |
| 被害者・相手先など | | | | |
| 被害者・相手先などの連絡先 | 〒　－<br>TEL　－　－ | 請求額（通貨） | （　　） | 請求額は支払済ですか<br>はい　いい　交渉中 |

## 7. 旅行変更費用・クルーズ取消費用・緊急一時帰国費用

●事故の発生原因となった方との続柄が確認できる資料（戸籍謄本）、入院開始日・入院期間が確認できる資料（診断書・死亡診断書など）を提出してください。

**【クルーズ取消費用の場合】**上記5.で記載した事故の発生となった原因が「保険料領収日」および「契約日」より後に発生したことにより負担した費用・払戻しを受けられなかった費用が支払対象です。クルーズ旅行で同室の予約者であることが確認できる資料（クルーズ代金請求書や、クルーズ取消代金明細書など）を提出してください。

| | | |
|---|---|---|
| 上記5.に記載の事故の発生となった原因は「保険料領収前」または保険証券記載の「契約日以前」に発生していましたか？ | いいえ　はい | はいの場合、事故の原因が発生した時期<br>年　月　日頃 |
| **【緊急一時帰国費用の場合のみ】**上記5.に記載の事故の発生を受けて、①一時帰国した日付（入国手続完了日）と②再び海外の住宅へ赴く帰国日（帰国手続完了日）を記入してください。 | ①入国手続完了日 | 年　月　日 |
| | ②帰国手続完了日 | 年　月　日 |

## 8. 費用の明細

| 費用項目（該当に○、該当ない場合は空欄へ記入） | 費用詳細・区間・手段 | 利用日・利用予定日 | 通貨 | 金額・払戻しがなかった費用・キロ数 |
|---|---|---|---|---|
| 交通費　客室料　諸雑費　渡航手続費<br>取消料・違約料等 | 片道　往復 | 年　月　日 | | （　　）km |
| 交通費　客室料　諸雑費　渡航手続費<br>取消料・違約料等 | 片道　往復 | 年　月　日 | | （　　）km |
| 交通費　客室料　諸雑費　渡航手続費<br>取消料・違約料等 | 片道　往復 | 年　月　日 | | （　　）km |
| 交通費　客室料　諸雑費　渡航手続費<br>取消料・違約料等 | 片道　往復 | 年　月　日 | | （　　）km |
| 交通費　客室料　諸雑費　渡航手続費<br>取消料・違約料等 | 片道　往復 | 年　月　日 | | （　　）km |
| 交通費　客室料　諸雑費　渡航手続費<br>取消料・違約料等 | 片道　往復 | 年　月　日 | | （　　）km |

# 請求明細書

記入例

| 賠償責任／旅行変更／クルーズ取消／緊急一時帰国／その他 |
|---|
| 約款 |

ご請求する補償に〇をつけてください。
該当箇所を記入してください。

## 4. ご請求の補償 ●その他の場合、具体的な補償名を記入してください。

賠償責任　旅行変更費用　**クルーズ取消費用**　緊急一時帰国費用　その他（　　）

5.と6.を記入してください。　5. 7. 8.を記入してください。　5.と8.を記入してください。

## 5. 事故の状況

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事故発生日時 | XXXX 年 XX 月 XX 日 現地時間<br>午前 午後 XX ： XX 頃 日本時間 | 事故発生国・発生場所 | XXXX |
| 事故の状況について、発生した原因を含めて説明してください | 事故状況について、発生した原因を含めて詳しく説明してください。 | | |

【例：クルーズ取消費用の場合】 祖父〇〇〇〇がXXXX年XX月XX日発生の交通事故で死亡したため、△△月△△日出発の「〇〇一周クルーズ□□日間」旅行を取消ししたところ、旅行代金の一部について払戻しがなかった。

## 6. 賠償責任（レンタル品など他人のものに損害をあたえた場合、他人にけがをさせた場合）

●旅行行程中に生じた偶然な事故により法律上の損害賠償責任を負担することによって生じた損害の事実が確認できる資料を提出してください。●レンタル品の破損・盗難・紛失はレンタル品の賠償金を支払ったことが確認できる資料を提出してください。●他人にけがをさせた場合（医療費用領収書のコピーなど）の提出が必要です。●事故の状況に応じて解決内容が異なる場合がございますのでご了承していただきます。同封書類を確認してください。

賠償責任ご請求の方は記入・該当箇所へ〇をしてください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| フリガナ | | 財物の種類<br>損害の程度<br>または<br>ケガの程度 | レンタルWIFIを破損させたため、使用不能となった |
| 被害者・相手先など | 〇〇WIFIレンタル株式会社 | | |
| 被害者・相手先などの連絡先 | 〒XXX － XXXX<br>東京都〇〇区〇〇1－23－45<br>TEL XXXX － XXXX－XXXX | 請求額（通貨） | （日本円 ） 30,000円　請求額は支払済ですか　はい　いい　交渉中 |

## 7. 旅行変更費用・クルーズ取消費用・緊急一時帰国費用

●事故の発生原因となった方との続柄が確認できる資料（戸籍謄本）、入院開始日・入金期間が確認できる資料（診断書・死亡診断書など）を提出してください。
【クルーズ取消費用の場合】上記5.で記載した事故の発生となった原因により生じた費用・払戻しを受けられなかった費用が支払対象です。クルーズ旅行の予約確認書や、クルーズ取消代金明細書など）を提出してください。

旅行事故変更費用・クルーズ取消費用・緊急一時帰国費用ご請求の方は記入・該当箇所へ〇をしてください。

| | | |
|---|---|---|
| 上記5.に記載の事故の発生となった原因は「保険料領収前」または保険証券記載の「契約日以前」に発生していましたか？ | いいえ　はい | はいの場合、事故の原因が発生した時期　年　月　日頃 |
| 【緊急一時帰国費用の場合のみ】上記5.に記載の事故の発生を受けて、①一時帰国した日付（入国手続完了日）と②再び海外の住宅へ赴く帰国日（帰国手続完了日）を記入してください | ①入国手続完了日 | 年　月　日 |
| | ②帰国手続完了日 | 年　月　日 |

## 8. 費用の明細

今回の事故発生に伴い新規に負担した費用や、費用などを支払済で払戻しが受けられなかった費用について記入してください。

| 費用項目（該当ない場合は空欄へ記入） | 費用詳細・区間・手段 | 利用日・利用予定日 | 通貨 | 金額・払戻しがなかった費用・キロ数 |
|---|---|---|---|---|
| 交通費　客室料　諸雑費　渡航手続費<br>取消料・違約料等 | 航空券代（〇〇⇔□□）<br>片道　往復 | XX年XX月XX日 | 日本円 | 150,000円<br>（　　）km |
| 交通費　客室料　諸雑費　渡航手続費<br>取消料・違約料等 | クルーズ旅行取消代金<br>片道　往復 | XX年XX月XX日 | 日本円 | 88.000円　払戻しなし<br>（　　）km |
| 交通費　客室料　諸雑費　渡航手続費<br>取消料・違約料等 | 片道 | | | |
| 交通費　客室料　諸雑費　渡航手続費<br>取消料・違約料等 | 片道　往復 | 年　月　日 | | （　　）km |
| 交通費　客室料　諸雑費　渡航手続費<br>取消料・違約料等 | 片道　往復 | 年　月　日 | | （　　）km |
| 交通費　客室料　諸雑費　渡航手続費<br>取消料・違約料等 | 片道　往復 | 年　月　日 | | （　　）km |

# 個人情報の取扱い

当社は、個人情報保護の重要性に鑑み、また、損害保険業に対する社会の信頼をより向上させるため、「個人情報の保護に関する法律（以下、「個人情報保護法」といいます）」、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（以下、「番号法」といいます）」その他の法令ガイドラインおよび一般社団法人日本損害保険協会の「損害保険会社に係る個人情報保護指針」を遵守して、個人情報を適正に取り扱います。また、金融庁および一般社団法人日本損害保険協会の実務指針に従って、適切な安全管理措置を講じます。詳しくは当社ホームページ「プライバシーポリシー（個人情報保護宣言）」をご参照ください。
URL https://www.hs-sonpo.co.jp/privacy

**1. 個人情報の取得（第三者からの取得を含む。）**
（1）当社は、業務上必要な範囲内で、適法、かつ公正な手段により個人情報を取得します。
（2）各種お問い合わせ、相談、事故報告等お電話でご連絡いただいた場合、正確に内容を記録するため、通話内容を録音させていただくことがあります。

**2. 個人情報の利用目的**
当社は、保険金支払に係る損害調査業務等（国内外を問いません）のために取得した個人情報を、必要な範囲を超えて利用しません。なお、利用目的の達成に必要な範囲を超えて個人情報を取り扱うときは、個人情報保護法第18条第3項各号に掲げる場合を除き、ご本人の同意を得るものとします。

**3. 個人情報の第三者への提供**
当社は、以下の場合を除き、ご本人の同意なく第三者に個人情報を提供しません。
〇法令に基づく場合　〇再保険手続きを行う場合（外国にある再保険会社を含みます）〇当社の業務遂行上必要な範囲内で、保険代理店を含む委託先（外国にある委託先を含みます）に提供する場合　〇他の保険契約等を引き受けている損害保険会社・共済等に対して当社の負担部分を超える額を求償する場合 〇「キャッシュレス・メディカルサービス」、「旅行かばん修理サービス」等の各種サービスの提供 ・案内を行うために本邦および外国の医療機関・修理会社等へ提供する場合。

**4. 個人データの取扱いの委託**
当社は、利用目的の達成に必要な範囲において、個人データの取扱いを外部に委託することがあります（外国にある委託先を含みます）。当社が、外部に個人データの取扱いを委託する場合には、委託先の選定基準を定め、あらかじめ委託先の情報管理体制を確認するなど委託先に対する必要かつ適切な監督を行います。

**5. グループ会社・提携先企業との共同利用**
当社および当社のグループ会社・提携先企業は、その取り扱う商品・サービスを案内または提供するために、各社間で個人データを共同利用することがあります。

**6. 情報交換制度等（損保業界の情報交換制度について）**
当社は、保険契約の締結または保険金の請求に際して行われる不正行為を排除するために、損害保険会社等との間で、個人データを共同利用します。詳細につきましては、一般社団法人日本損害保険協会のホームページをご覧ください。
一般社団法人日本損害保険協会　URL　https://www.sonpo.or.jp/

**7. 特定個人情報の取扱い**
当社は、個人番号および特定個人情報を法令で限定的に明記された目的以外のために取得・利用しません。法令で限定的に明記された場合を除き、個人番号および特定個人情報を第三者に提供しません。

**8. 個人データの安全管理措置の概要**
当社は、取り扱うデータ、個人番号および特定個人情報の漏えい、滅失またはき損の防止その他、個人データ、個人番号および特定個人情報の安全管理のため、取扱規程等の整備および安全管理措置に係る実施体制の整備等、十分なセキュリティ対策を講じます。

**9. 取得した個人情報の取扱い**
当社は、取得した個人情報を、保険金支払に係る損害調査業務等の全手続きの完了後、社内規程で定める期間適切に管理し、期間経過後は速やかに且つ適正に削除・廃棄いたします。

当社は、認定個人情報保護団体である一般社団法人日本損害保険協会の対象事業者です。同協会では、対象事業者の個人情報、個人番号、特定個人情報および匿名加工情報の取扱いに関する苦情・相談を受け付けております。
【お問い合わせ先】 一般社団法人日本損害保険協会　そんぽADRセンター（損害保険相談・紛争解決サポートセンター）
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-105　ワテラスアネックス7F
URL　https://www.sonpo.or.jp/　　電話番号　0570-022808（通話料有料）
受付日：月～金曜日（祝日・休日および12/30～1/4を除く）　受付時間：午前9時15分～午後5時

# 同意書

**1. 傷害・疾病に関する保険金の請求の場合**
私を診療または治療したすべての病院、医師および関係者（国内外を問いません）が、エイチ・エス損害保険（株）またはその指定する者に、私に関するすべての疾病、傷害の記録を提供することおよびエイチ・エス損害保険（株）またはその指定する者が私の保険金請求に関する事項を上記医療機関に開示します。

**2. 他の保険会社への照会等**
私に関する一切の保険契約および保険金請求に関する事項について、エイチ・エス損害保険（株）が、一般社団法人日本損害保険協会・一般社団法人外国損害保険協会・損害保険料率算出機構・他の損害保険会社・共済等に照会をし、また、これらのものに対し情報を開示することに同意します。

**3. 再保険出再契約の場合**
再保険会社（外国の再保険会社を含みます）における当該保険契約の保険金・給付金等支払に関する利用のために、エイチ・エス損害保険（株）が当該業務遂行に必要な個人情報を再保険会社（外国の再保険会社を含みます。）に提供することに同意します。